

国際シンポジウム

移住と統合

日本と他国の比較について

2007年10月23日(火)・24日(水) 〈日英同時通訳付〉

本会議は日本における人口動態変化や労働移住に重点をおき、ドイツの経験をもとにして、外国人労働者の制度に焦点を当てます。ドイツと日本は外国からの移住者を受け入れる伝統がありませんでした。両国とも第二次世界大戦後に高度経済成長を遂げましたが、その間ドイツは外国人労働者の制度を確立しました。一方、人口減少に直面している日本は、現在適切な移住者数や移住者統合の方法をめぐって政治的及び社会的な議論が行われています。人口動態変化に直面した日本は、今後どのような移住政策を講じるのでしょうか？ドイツ、日本、フランス、米国の移住研究者、政治家、ロビイスト、官僚、業界や市民社会の代表者が一堂に会し、日本の選択について比較検討および討論を行います。

企画：G.フォークト(DIJ) / G.S.ロバーツ(GSAPS)

2007年10月23日(火) 〈9:30-17:30〉

受付 ◆ 9:30

開会の挨拶と趣旨説明(10:00-10:45)

天児慧(早稲田大学)・F.クルマス(ドイツ-日本研究所)・G.フォークト(ドイツ-日本研究所)・G.S.ロバーツ(早稲田大学)

基調講演：ツルネン・マルティ(参議院議員)

人口動態変化と移住(10:45-12:45)

井口泰(関西学院大学)・白井智観子(ミズーリ大学セントルイス校)・R.クリングホルツ(ベルリン人口・開発研究所) / 司会：A.ファウエル(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)

グローバル化と移住(14:00-15:15)

柏崎千佳子(慶應義塾大学)・M.ダグレス(ハワイ大学マノア校)・H.G.マーセン(ドイツ連邦共和国内務省) / 司会：近藤敦(名城大学)

労働市場と移住 パネルディスカッション(15:30-17:30)

井上洋(日本経済団体連合会)・F.ヴァレイユ(駐日欧州委員会代表部)・小島宏(早稲田大学)・河野太郎(衆議院議員)・鳥井一平(全統一労働組合)・中山暁雄(国際移住機関)・H.G.マーセン(ドイツ連邦共和国内務省) / 司会：H.コンラット(立命館アジア太平洋大学)

2007年10月24日(水) 〈9:30-17:30〉

受付 ◆ 9:30

政治と移住 I (10:00-11:15)

石井由香(立命館アジア太平洋大学)・U.フンガー(ミュンスター大学)・山脇啓造(明治大学) / 司会：阿部温子(桜美林大学)

政治と移住 II (11:30-12:45)

大石奈々(国際基督教大学)・津田岳雪(アリゾナ州立大学)・M.モロクワシチ(パリ大学) / 司会：武田興欣(青山学院大学)

移住と統合-市民社会における活動 パネルディスカッション(14:00-16:00)

有道人(北海道情報大学)・A.イシ(武蔵大学)・玉野井麻利子(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)・I.ベトナルツ-ブラウン(ドイツ青少年研究所)・牧野光朗(飯田市長)・松本雅美(ムンド・デ・アレグリア校)・矢野まなみ(移住労働者と連帯する全国ネットワーク)・山中啓子(カリフォルニア大学バークレー校) / 司会：A.ホルバート(東京経済大学)

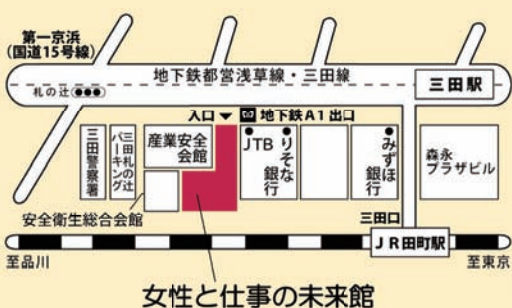
移住と統合-日本の将来 まとめのディスカッション(16:15-17:30)

井口泰(関西学院大学)・R.クリングホルツ(ベルリン人口・開発研究所)・M.ダグレス(ハワイ大学マノア校)・玉野井麻利子(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)・I.ベトナルツ-ブラウン(ドイツ青少年研究所)・M.モロクワシチ(パリ大学) / 司会：田嶋淳子(法政大学)

*最新のプログラムはホームページ(<http://www.dijtokyo.org>)でご覧になれます。

会場 女性と仕事の未来館

東京都港区芝5-35-3



JR田町駅三田口(西口)から徒歩3分
地下鉄(都営浅草線、都営三田線)三田駅A1出口から徒歩1分

申込方法

参加ご希望の日時、氏名、所属、連絡先を明記の上、FAX(03-3222-5420)、e-mail(migration@dijtokyo.org)、ホームページ(<http://www.dijtokyo.org>)にてお申し込みください。(参加費無料)

*ご提供いただいた個人情報は、ドイツ-日本研究所のご案内等の目的以外には利用いたしません。

主催：ドイツ-日本研究所(DIJ) / 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科(GSAPS)

助成：独立行政法人国際交流基金 / フリードリヒ・エーベルト財団

連絡先：ドイツ-日本研究所

102-0094 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智紀尾井坂ビル2F

Tel: 03-3222-5077 / Fax: 03-3222-5420